



2026年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月1日

上場会社名 アークランズ株式会社

上場取引所 東

コード番号 9842 URL <https://www.arclands.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長（〇〇） （氏名）佐藤 好文

問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）伊野 公敏 TEL 048-610-0641

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第1四半期の連結業績（2025年3月1日～2025年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年2月期第1四半期	81,526	2.5	4,214	△14.7	4,308	△13.6	2,885	△7.2
2025年2月期第1四半期	79,540	1.7	4,939	17.5	4,987	16.4	3,108	△29.2

（注）包括利益 2026年2月期第1四半期 2,878百万円（△13.2％） 2025年2月期第1四半期 3,317百万円（△29.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第1四半期	46.32	—
2025年2月期第1四半期	49.89	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年2月期第1四半期	330,732	123,097	37.0	1,965.86
2025年2月期	334,645	121,467	36.1	1,940.00

（参考）自己資本 2026年2月期第1四半期 122,470百万円 2025年2月期 120,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2026年2月期	—	—	—	—	—
2026年2月期（予想）	—	20.00	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	166,500	4.6	10,000	△1.8	9,800	△3.6	6,000	△4.4	96.31
通期	335,000	6.1	19,300	18.9	19,000	△0.9	11,600	14.5	186.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期1Q	64,733,372株	2025年2月期	64,733,372株
② 期末自己株式数	2026年2月期1Q	2,434,714株	2025年2月期	2,434,592株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年2月期1Q	62,298,770株	2025年2月期1Q	62,303,550株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
3. その他	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年3月1日から2025年5月31日まで）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復が続いています。個人消費は、賃金の緩やかな上昇やインバウンド需要の回復を受けて持ち直しの動きが続いている一方、物価上昇による実質所得の目減りが家計の購買行動に一定の抑制を及ぼしています。

また、エネルギー・原材料価格の高止まりや為替変動の影響に加え、金融環境の変化などを背景に、景気の先行きには不透明感も残る状況です。

このような環境下、当社グループは主力である「住・食」関連事業を深耕・発展させ、消費者の生活により近い形で網羅的な商品、サービスの提供に努めて参りました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高及び営業収入は85,484百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は4,214百万円（前年同期比14.7%減）、経常利益は4,308百万円（前年同期比13.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,885百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

<小売事業>

小売事業主力のホームセンター部門におきましては、品目別では、家庭用品、ペットが堅調に推移した一方、カー・レジャー用品が伸び悩みました。また、2024年7月1日を効力発生日として行った株式会社フレッシュハウスの完全子会社化の影響によりリフォームサービスの売上高及び営業収入は前年同期比65.5%増となりました。

ホームセンターの5月末の店舗数は、3月にホームセンタースサシ新発田店（新潟県新発田市）、5月にスーパービバホーム茨木目垣店（大阪府茨木市）を出店した結果、前期末から2店舗増加し141店舗となりました。

この他、売上総利益率が改善したことに加えて、販売費及び一般管理費については宣伝広告のデジタルシフト、物流の効率化等により抑制を図り一定の効果があつたものの、一方では新規出店コスト、人件費単価、水道光熱費の増加が負担となりました。

その結果、小売事業の売上高及び営業収入は65,821百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は1,870百万円（前年同期比10.6%減）となりました。

なお、2025年3月～5月の既存店売上高の状況は以下のとおりであります。

小売事業における2025年3月～5月既存店売上高前年同月比推移（%）

	売上高	客数	客単価	所見
3月	101.2	98.1	103.2	ビバホームの優待セールが1日多いプラスの影響がありました。また、降雨が少なかった影響で園芸用品が好調に推移しました。
4月	95.6	93.2	102.6	ビバホームの優待セールが1日少ないマイナスの影響がありました。また、低気温の影響で殺虫剤・園芸用品など春物商材が伸び悩みました。
5月	99.9	96.4	103.6	前年より土曜日が1日多いプラスの影響がありました。また、日用品、ペットが好調に推移したものの、土日・祝日に降雨が多くアウトドア、DIY関連用品が伸び悩みました。

<卸売事業>

卸売事業の売上高及び営業収入は1,055百万円（前年同期比20.6%減）、営業利益は129百万円（前年同期比50.2%減）となりました。

<外食事業>

外食事業における主力のとんかつ専門店「かつや」（国内）におきましては、店舗のDX化の推進に加え、5回のフェアメニューを実施いたしました。その結果、1～3月における直営店の既存店売上高前年比は101.4%と好調に推移いたしました。出退店につきましては、直営店1店舗、FC店4店舗の出店により、3月末の店舗数は前期末から純増5店舗の496店舗となりました。

からやま・からあげ縁（国内）につきましては、3回のフェアメニューと1回のキャンペーンを実施いたしました。出退店につきましては出店、閉店ともになく3月末の店舗数は155店舗と前期末からの増減はありません。

また、コスト面においては、原材料価格の高騰に伴う原価率の上昇に加え、水道光熱費の増加もあり、利益を圧迫する要因となりました。

以上の結果、売上高及び営業収入は14,754百万円（前年同期比9.7%増）、営業利益は1,309百万円（前年同期比24.2%減）となりました。

＜不動産事業＞

不動産事業の売上高及び営業収入は3,579百万円（前年同期比8.5%増）、営業利益は828百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

＜その他＞

その他にはフィットネス事業「J O Y F I T」5店舗及び「F I T 3 6 5」6店舗を含んでおります。売上高及び営業収入は272百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益は19百万円（前年同期比45.2%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比較して3,913百万円減少し、330,732百万円となりました。これは主に既存店の底地売却により土地が17,828百万円減少した一方で、商品及び製品が4,487百万円、新規出店に伴い建物及び構築物が9,482百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比較して5,543百万円減少し、207,634百万円となりました。これは主に買掛金及び電子記録債務が8,931百万円増加した一方、長短期借入金が14,501百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比較して1,630百万円増加し、123,097百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益等により利益剰余金が1,639百万円増加したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の連結業績予想につきましては、2025年4月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,053	16,241
受取手形及び売掛金	10,912	12,654
商品及び製品	52,741	57,228
その他	5,568	6,280
貸倒引当金	△37	△31
流動資産合計	87,237	92,374
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	96,490	105,972
土地	62,924	45,096
リース資産（純額）	17,217	17,400
その他（純額）	8,557	7,086
有形固定資産合計	185,189	175,555
無形固定資産		
のれん	16,096	15,706
商標権	7,433	7,320
その他	7,291	7,381
無形固定資産合計	30,821	30,408
投資その他の資産		
投資有価証券	2,785	2,860
敷金及び保証金	24,746	24,780
その他	3,910	4,811
貸倒引当金	△45	△58
投資その他の資産合計	31,396	32,393
固定資産合計	247,407	238,357
資産合計	334,645	330,732
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,706	39,136
電子記録債務	9,798	12,299
短期借入金	28,800	25,800
1年内返済予定の長期借入金	26,004	10,004
1年内償還予定の社債	100	-
リース債務	1,708	1,779
未払法人税等	3,532	5,198
賞与引当金	1,954	3,081
株主優待引当金	276	183
役員退職慰労引当金	180	-
契約負債	635	674
その他	14,794	14,863
流動負債合計	120,491	113,020
固定負債		
長期借入金	42,014	46,513
リース債務	22,980	23,056
長期預り保証金	15,359	15,470
退職給付に係る負債	427	435
資産除去債務	5,737	6,014
その他	6,167	3,124
固定負債合計	92,686	94,614
負債合計	213,178	207,634

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,462	6,462
資本剰余金	11,312	11,313
利益剰余金	106,285	107,925
自己株式	△3,276	△3,276
株主資本合計	120,784	122,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	198	212
為替換算調整勘定	△124	△166
その他の包括利益累計額合計	74	45
非支配株主持分	607	626
純資産合計	121,467	123,097
負債純資産合計	334,645	330,732

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2024年 3 月 1 日 至 2024年 5 月 31 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 3 月 1 日 至 2025年 5 月 31 日)
売上高	79,540	81,526
売上原価	49,623	50,751
売上総利益	29,917	30,775
営業収入		
賃貸収入	3,518	3,886
その他	45	71
営業総利益	33,481	34,732
販売費及び一般管理費	28,542	30,517
営業利益	4,939	4,214
営業外収益		
受取利息	12	12
受取配当金	111	0
仕入割引	33	16
為替差益	—	82
持分法による投資利益	66	59
その他	116	214
営業外収益合計	341	386
営業外費用		
支払利息	282	247
為替差損	7	—
その他	3	45
営業外費用合計	292	292
経常利益	4,987	4,308
特別利益		
固定資産売却益	0	654
特別利益合計	0	654
特別損失		
固定資産除却損	2	26
店舗閉鎖損失	103	51
解体撤去費用	8	73
貸倒引当金繰入額	70	—
その他	0	22
特別損失合計	184	174
税金等調整前四半期純利益	4,803	4,788
法人税、住民税及び事業税	1,797	4,964
法人税等調整額	△121	△3,082
法人税等合計	1,676	1,882
四半期純利益	3,127	2,906
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,108	2,885

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
四半期純利益	3,127	2,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	174	13
為替換算調整勘定	12	△39
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△1
その他の包括利益合計	189	△27
四半期包括利益	3,317	2,878
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,298	2,856
非支配株主に係る四半期包括利益	18	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	2,635百万円	2,758百万円
のれんの償却額	383	389

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2024年3月1日 至2024年5月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
営業収益 (注) 1								
(1) 外部顧客への営業収益	64,776	1,329	13,451	3,298	82,855	248	—	83,104
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	1	1,485	—	479	1,965	—	△1,965	—
計	64,778	2,814	13,451	3,777	84,821	248	△1,965	83,104
セグメント利益	2,092	259	1,727	794	4,873	13	52	4,939

(注) 1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス事業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2025年3月1日至2025年5月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 2	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	小売事業	卸売事業	外食事業	不動産事業	計			
営業収益 (注) 1								
(1) 外部顧客への営業収益	65,821	1,055	14,754	3,579	85,212	272	—	85,484
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	1	1,756	—	489	2,246	—	△2,246	—
計	65,823	2,811	14,754	4,068	87,458	272	△2,246	85,484
セグメント利益	1,870	129	1,309	828	4,137	19	57	4,214

（注）1. 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、フィットネス事業を含んでおります。

3. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

3. その他

事業・部門・品目別販売実績

(単位：百万円、%)

	前第1四半期 連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)		増減		(参考) 2025年2月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
卸売事業	1,329	1.6	1,055	1.2	△273	△20.6	4,426	1.3
小売事業	64,776	77.9	65,821	77.0	1,045	1.6	255,270	77.1
ホームセンター部門	62,521	75.2	63,715	74.5	1,193	1.9	246,251	74.4
建築関連資材・用品 及びD I Y関連	21,525	25.9	21,079	24.7	△446	△2.1	83,152	25.1
リフォームサービス	3,125	3.8	5,170	6.0	2,045	65.5	17,951	5.4
家庭用品	17,597	21.2	17,386	20.3	△210	△1.2	73,650	22.2
カー・レジャー用品	6,279	7.6	6,053	7.1	△226	△3.6	24,764	7.5
園芸用品	7,853	9.4	7,708	9.0	△144	△1.8	21,415	6.5
ペット	5,765	6.9	5,809	6.8	43	0.8	23,689	7.2
その他	374	0.4	506	0.6	132	35.3	1,627	0.5
その他小売部門	2,255	2.7	2,106	2.5	△148	△6.6	9,018	2.7
外食事業	13,451	16.2	14,754	17.3	1,303	9.7	56,145	17.0
不動産事業	3,298	4.0	3,579	4.2	281	8.5	14,104	4.3
その他	248	0.3	272	0.3	23	9.5	1,018	0.3
連結営業収益	83,104	100.0	85,484	100.0	2,379	2.9	330,964	100.0

(注) 営業収益には、売上高と営業収入が含まれております。